NO.

035

文化 図書館の役割の変化

The Library Reinvented

生まれ変わる図書館

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 280語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 For centuries, the main job of a public library was simple: to store books and let people ❶**borrow books from** its shelves ❷**for free**. As years ❸**went by**, however, and information moved online, many people began to wonder whether libraries still had a purpose. Why visit a building full of paper when you can search the internet from your bed?

2 Libraries have answered this question by changing. Many now lend e-books and offer free internet access, which is vital for people who have no computer at home. Librarians help visitors ❹**fill in** online applications for jobs or public services, and teach older people how to ❺**make use of** smartphones.

3 Libraries have also become places to do things together. Children ❻**participate in** story times, teenagers join coding clubs, and adults attend language classes. Before exams, study rooms ❼**are crowded with** students. Some libraries even have cafés where visitors can ❽**make themselves at home** with a cup of coffee and a magazine. In Japan, too, several cities have redesigned their libraries in this way.

4 ❾**In a sense**, the library has become a "third place": neither home nor work nor school, but somewhere people can ❿**hang out** without having to buy anything. In a society where many people feel lonely, a warm and free public space is valuable in itself.

5 Yet books remain at the heart of the library. A child who visits regularly may ⓫**get into the habit of reading**, and a good librarian can ⓬**interest a reluctant reader in** a new author. Libraries, then, are not disappearing; they are growing. For the community ⓭**as a whole**, they remain one of the few places open to everyone, regardless of age or income.

語注 **vital** 欠かせない **application** 申込書・申請 **coding** プログラミング **redesign** ～を作り直す **reluctant** 気の進まない **regardless of** ～に関係なく

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 borrow A from B B から A を借りる □□□

無料で借りて持っていく場合。lend（貸す）、rent（有料で借りる）、use（その場で使う：トイレや電話）との区別が頻出 例 *Can I borrow your pen? / I borrowed three books from the library.* ペンを借りてもいい？／図書館から本を3冊借りた。

2 for free 無料で □□□

free of charge / for nothing と同じ。free だけでも副詞として使える 例 *You can visit the museum for free on Sundays.* 日曜日はその博物館に無料で入れる。

3 go by （時が）過ぎる □□□

「通り過ぎる」が基本。As time goes by（時がたつにつれて）は定番。pass と同じ 例 *Ten years went by before we met again.* 再会するまでに10年が過ぎた。

4 fill in ~ （書類・空所）に記入する □□□

空所を埋める。fill out ~（書類に全部記入する：米）も同じ。fill in the blanks（空所を埋めよ） 例 *Please fill in this form.* この用紙に記入してください。

5 make use of ~ ～を利用する □□□

use より「うまく役立てる」の感じ。make good use of ~（～を有効に使う）、make the most of ~ も頻出 例 *Make good use of your free time.* 自由な時間を有効に使いなさい。

6 participate in ~ ～に参加する □□□

take part in ~ / join と同じ。in を落とさない（join は他動詞なので in 不要） 例 *More than 100 students participated in the event.* 100人以上の生徒がその行事に参加した。

7 be crowded with ~ ～で混雑している □□□

with は「中身」。be filled with / be full of と同じ発想 例 *The beach was crowded with tourists.* 浜辺は観光客で混雑していた。

8 make oneself at home くつろぐ □□□

「自分の家にいるようにふるまう」。来客に Please make yourself at home.（どうぞお楽に） 例 *Come in and make yourself at home.* どうぞ入ってくつろいでください。

9 in a sense ある意味では □□□

in a way と同じ。断定を和らげる。in every sense（あらゆる意味で）、make sense（意味をなす）と区別 例 *In a sense, we are all teachers.* ある意味では、私たちは皆教師だ。

10 hang out （友達と）ぶらぶら過ごす・遊ぶ □□□

口語的。名詞 hangout（たまり場）。hang out with ~（～とつるむ） 例 *I like to hang out with my friends on weekends.* 週末は友達とぶらぶら過ごすのが好きだ。

11 get into the habit of ~ing ～する習慣がつく □□□

自然に身についていく変化。make a habit of ~ing（意識して習慣にする）、be in the habit of ~ing（習慣がある）と区別 例 *I got into the habit of drinking coffee in college.* 大学でコーヒーを飲む習慣がついた。

12 interest A in B A に B への興味を持たせる □□□

動詞の interest。受け身にすると be interested in ~（～に興味がある）になる 例 *The teacher tried to interest the class in poetry.* 先生はクラスに詩への興味を持たせようとした。

13 as a whole 全体として □□□

名詞の後ろに置いて「～全体」。on the whole（概して）との区別が頻出 例 *The country as a whole is getting older.* 国全体として高齢化が進んでいる。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第1段落で、多くの人が図書館の存在意義を疑問に思い始めたのはなぜか。 [ ]

① 図書館の本の貸し出しが有料になったから
② 情報がオンラインに移り、家でも検索できるようになったから
③ 図書館の建物が古くなったから
④ 本を書く人が減ったから

問2 第2段落・第3段落で紹介されている図書館の活動として、本文にないものはどれか。 [ ]

① オンラインの申込書の記入を手伝う
② 高齢者にスマートフォンの使い方を教える
③ 子ども向けのお話の会を開く
④ 来館者に新しい本を安く販売する

問3 What does the author conclude about libraries? [ ]

① They are growing and remain open to everyone.
② They should stop lending books and focus on cafés.
③ They will soon be replaced by the internet.
④ They are mainly useful for students before exams.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 B から A を借りる
2 無料で
3 （時が）過ぎる
4 （書類・空所）に記入する
5 ～を利用する
6 ～に参加する
7 ～で混雑している
8 くつろぐ
9 ある意味では
10 （友達と）ぶらぶら過ごす・遊ぶ
11 ～する習慣がつく
12 A に B への興味を持たせる
13 全体として

背景知識 インターネットの普及で「図書館は不要になる」という声も出たが、実際には多くの図書館が役割を広げている。電子書籍の貸し出し、無料の Wi-Fi、仕事探しや行政手続きの支援、子ども向けの読み聞かせや講座などである。家庭（第一の場所）・職場や学校（第二の場所）とは別の、気軽に集まれる居場所を「サードプレイス（第三の場所）」と呼ぶ考え方があり、図書館はその代表とされる。入試では「情報の入手から地域の居場所へ」という役割の変化がよく問われる。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 何世紀もの間、公共図書館の主な仕事は単純だった。本を保管し、人々が**無料で棚から本を借りられる**ようにすることである。しかし年月が**過ぎ**、情報がオンラインに移るにつれて、図書館にまだ存在意義があるのかと疑問に思う人が増えた。ベッドからインターネットで検索できるのに、なぜ紙でいっぱいの建物にわざわざ行くのか、というわけだ。

2 図書館は、自らが変わることでこの問いに答えてきた。今では多くの図書館が電子書籍を貸し出し、無料のインターネット接続を提供している。これは家にコンピューターがない人にとって欠かせないものだ。司書は来館者が仕事や公共サービスのオンライン申込書**に記入する**のを手伝い、高齢者にはスマートフォン**を活用する**方法を教えている。

3 図書館はまた、人々が一緒に何かをする場所にもなった。子どもはお話の会**に参加し**、十代の若者はプログラミングのクラブに加わり、大人は語学の教室に通う。試験の前には、自習室が学生**で混雑する**。カフェを備え、来館者がコーヒーを片手に雑誌を読んで**くつろげる**図書館さえある。日本でも、いくつかの市がこのように図書館を作り直している。

4 **ある意味で**、図書館は「第三の場所」になったのである。家でも職場でも学校でもなく、何も買わなくても**気軽に過ごせる**場所だ。多くの人が孤独を感じている社会では、温かく無料の公共の空間は、それ自体に価値がある。

5 それでも、本は図書館の中心であり続けている。定期的に図書館に通う子どもには**読書の習慣がつく**かもしれないし、よい司書は**読書が苦手な人に**新しい作家**への興味を持たせる**ことができる。つまり図書館は消えつつあるのではなく、成長しているのだ。地域**全体**にとって、図書館は年齢や収入に関係なく誰にでも開かれた、数少ない場所の一つであり続けている。

要旨 インターネットの時代に図書館は存在意義を問われたが、デジタル支援や地域の交流の場、誰もが無料で過ごせる「第三の場所」へと役割を広げている。本も中心に残り続け、図書館はむしろ成長している。

解答・解説 ANSWERS

問1 2 **問2 4** **問3 1**

問1 正解 2 根拠は第1段落の as ... information moved online, many people began to wonder whether libraries still had a purpose と、Why visit a building full of paper when you can search the internet from your bed?（ベッドから検索できるのに、なぜ建物に行くのか）。よって 2 が正解。1 は for free（無料で）とあり逆。3 の建物の古さ、4 の作家の減少はどこにも書かれていない。

問2 正解 4 第2段落に help visitors fill in online applications（1）、teach older people how to make use of smartphones（2）、第3段落に Children participate in story times（3）とある。本を販売するという記述はなく、第4段落では without having to buy anything（何も買わなくてよい）場所だと述べているので、「本文にない」のは 4。

問3 正解 1 根拠は第5段落の Libraries, then, are not disappearing; they are growing と they remain one of the few places open to everyone（誰にでも開かれた数少ない場所であり続ける）。よって 1 が正解。3 は not disappearing と逆。2 は books remain at the heart of the library（本は中心であり続ける）に反する。4 の試験前の学生は活動の一例にすぎず、結論ではない。